



6 その他国有林野の管理経営

6 その他国有林野の管理経営

(1) 人材の育成

国有林野事業では、「国民の森林」の管理経営にふさわしい人材を育成するため、森林・林業に関する専門的な知識や技術等について、森林技術総合研修所や各森林管理局が連携をとりながら、研修を行っています。

平成18年度には、研修担当職員を対象として、より効果的・効率的な人材育成を行うための研修を新たに実施するとともに、引き続き民間派遣研修、OJT^{注)}、民有林行政等との人事交流にも取り組みました。

事例 国有林野の適切な保全管理のための司法警察員研修の実施

中部森林管理局では、司法警察員に任命されている職員を対象に、司法警察員としての自覚と意識の高揚を図るとともに、現場対応や情報の適正な収集等の職務遂行能力の向上を図ることにより、国有林野のより適切な保全管理を行うことを目的として、管轄の各地方検察庁の検事に講師を依頼して、刑法総論及び犯罪捜査について研修を実施しました。

(中部森林管理局)



場 所：岐阜県高山市（飛騨森林管理署会議室）

説 明：写真は、岐阜地方検察庁の検事による司法警察員職員研修の様子です。

(2) 林業技術の開発普及

各森林管理局では、森林技術センターを中心に、地域の特性に応じた林業技術の開発に取り組んでいます。取組成果については国有林野の管理経営に活かすとともに、現地検討会等を通じて地域の林業関係者等への普及にも努めています。

平成18年度は、複層林化や針広混交林化に向けた施業技術の開発をはじめ、保育作業等の低コスト化の取組等、134の技術開発課題に取り組みました。こうした技術開発は、研究機関や大学等とも連携しながら進めています。

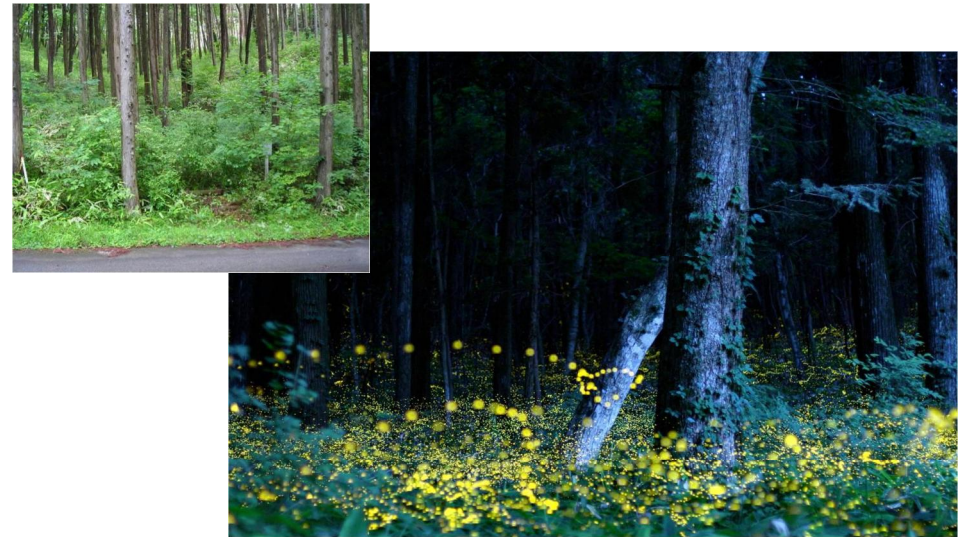
事例 金ボタルの生息する森林における施業の確立に向けた取組

岡山県新見市^{にいみ}哲多町^{てつた}の天王八幡神社境内は、金ボタルの集団発生地として、岡山県天然記念物に指定されており、近畿中国森林管理局ではその周囲の国有林を「特定動物生息地保護林」に設定しています。

森林技術センターでは、学識経験者の指導を受け、地元のボランティアグループ等と協力しながら、金ボタル（和名「ヒメボタル」の地元の俗称）との共存を目指した森林施業の確立に向けた技術開発に取り組んでいます。

金ボタルは手つかずの森林よりも、人の手が入り管理されている里山に多く生息することから、間伐等の施業を行いつつ森林環境の基礎データを蓄積・分析し、金ボタルの発生と森林施業の関連を解明していくこととしています。

（近畿中国森林管理局 森林技術センター）



場所：岡山県新見市^{にいみ}天王^{てんのうやま}山国有林（岡山森林管理署管内）
 説明：写真は、金ボタルの生育に適した環境にするため間伐と枝打を実施した森林（左上）と、天王八幡神社境内に発生した金ボタル（右下）の様子です。

表 - 27 技術開発の取組状況

項目	主な内容	課題数
水土保持を重視した森林施業及び保全技術の確立	一斉針葉樹林への広葉樹等導入技術の開発 有用樹のぼう芽等を活用した早期・低コスト広葉樹林造成技術の開発	52
森林と人との共生を重視した森林施業及び利用技術の確立	コウヤマキの天然更新試験 金ボタルの生息する森林における施業の確立	11
資源の循環利用・有効利用技術の確立	ヒバの巢植えによるヒバ・広葉樹混交林施業の確立 人工造林による有用広葉樹の育成施業の開発	35
効率的で安全な作業技術の確立	伐採方法別によるカメラ付きケーブル・グラップル集材 ^注 の実用化について 現地資材を活用した作業道作設	12
効率的な森林管理及び健全な森林の育成技術の確立	希少種イトウの生息環境づくりの溪畔林施業技術の確立 火山ガス被害跡地のヒノキ天然更新について	24
課題数合計		134

(3) 地域振興への寄与

国有林野事業は、計画的な木材の供給（39ページ参照）、事業の民間委託を通じた事業者の育成や就労の場の提供（47ページ参照）、国有林野の貸付けや売払い（43ページ～44ページ参照）、森林空間の総合利用（45ページ参照）、分収林制度の活用（20ページ参照）、流域管理システムの推進（12ページ参照）等を通じて、地域産業の振興、地域の活性化、住民の福祉の向上等に貢献しています。

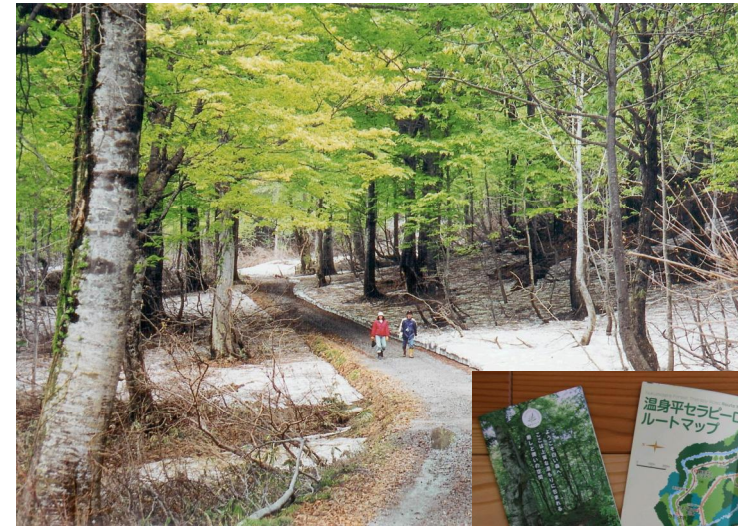
(4) 労使協力の推進

「国民の森林」の実現に向けて、公益的機能重視の管理経営を推進していく中で、労働組合との共通の認識の醸成に努め、その理解と協力の下で改革を推進するよう努めています。

事例 森林セラピーのためのフィールド提供等を通じた地域の振興
おきたま 置賜森林管理署では、森林の癒し効果を活用した「森林セラピー注」基地
ぬくみだいら 温身平」の整備を通じて地域振興に取り組んでいるおくに小国町に協力し、いいでさん飯豊山
 国有林を、森林セラピーのためのフィールドとして提供しています。

平成18年度には、町の要請に答えて、セラピー機能の発揮にも資するよう、エリア内の荒廃渓流の整備手法について調査を実施したほか、町と連携してパンフレットを作成し、温身平の魅力を広く一般の方々に知っていただくよう努めました。

（東北森林管理局 置賜森林管理署）



場 所：山形県西にし置賜郡小国町 飯豊山国有林
 説 明：写真は、森林セラピーのためのフィールドとして提供している飯豊山国有林（左）と、パンフレット（右）の様子です。